

下川町部活地域移行アンケート調査分析結果

1 「部活動等」何に参加したいか

「部活動」「部活動とクラブチーム等両方」に所属(希望)が、中学生 7 割に
対して小学生 4 割弱

【その理由】

- ・小学生で「悩んでいる・分からない」生徒が 2 割弱と「所属しない」が小学生の方が多。
- ・「クラブチーム等に所属して部活動に所属しない」が小学生の方が多。

2 「部活動」に所属しない理由

「部活動」にはやりたいものがないこと、少年団やクラブチームに所属している児童生徒は活動時間が短く趣味や余暇に両立させられる。

3 「部活動」に所属している目的(中学生)

- ・「体力や技術力を向上させ大会等で良い成績を収める」と「勝ち負けに拘らず、友達と楽しく活動」同程度

【地域移行について】

4 部活動が学校の活動でなくなり、地域で行われるスポーツ・文化活動に対する要望

- ・町内で活動できる機会を確保して欲しい 5 割以上、内別種目をやりたい希望もある。
- ・「学校の部活動でないのなら参加しない」「そもそも参加しない」が小学生 2 割弱、中学生 3 割弱おり、その対策を検討する必要がある。

5 部活動が地域移行した場合、どのスポーツ・文化活動をやりたいか

- ・既存の部活動の希望が少なく、様々なスポーツ・文化活動を希望している。

6 地域で行われるスポーツ・文化活動に参加するとしたら、どのような指導者が良いか

- ・専門的な指導者を含め、指導経験のある学校の先生、地域の大人、先輩が多い。
- ・優しい女の指導者(女性のケガ等対応で)

7 どのような条件であれば、部活動や地域のスポーツ・文化活動を行いたいですか(部活動や地域のスポーツクラブ等所属していない方)

- ・「勝ち負けに拘らず」「気軽に緩やかに」「指導が優しく丁寧」「子供だけで活動計画が決められ、友達と楽しめる」など、競技力・技術力向上よりは、気軽にスポーツ・文化活動を楽しみたい児童生徒が多い。

8 学校の部活動の時間が今より短くなったら、短くなった時間を使って何を一番したいか(中学生のみ)

- ・活動が短くなった時間時間を趣味や余暇、遊び等に使いたい生徒が多い。

9 「地域移行」に向けて、解決すべき大きな課題

- ・指導者や運営する心材の確保と受皿の組織の整備が必要